

会 議 要 旨

会議の名称	令和6年度第1回川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会
会 議 日 時	令和6年11月18日（月） 午前10時00分 開会 ・ 午前11時20分 閉会
開 催 場 所	川越市役所東庁舎2階 教育委員会室
議長（会長）氏名	会 長 福川 裕一
出席者（委員）氏名	委 員 溝尾 良隆、田口 陽子、斉藤 豊、森内 優子 長島 貴子、大塚 淳、隈倉 雄二郎、山川 直美、 原 知之、竹澤 穰治 10人
欠席者（委員）氏名	委 員 佐藤 由美子 1人
傍聴者	なし
事務局職員 職 氏名	都市景観課 課 長 粕谷 勝 副主幹 鈴木 勇一 主 査 武居 直希 主 事 溝口 結大
会議次第	1 開会 2 委員紹介 3 会長・副会長の選任について 4 報告事項 (1) 令和5年度伝建地区保存整備事務について (2) 令和5年度国庫補助事業について (3) 令和6年度国庫補助事業について 5 その他 6 閉会

議 事 の 経 過

1 開会

2 委員紹介

3 会長・副会長の選任について

推薦により、会長に福川委員を、副会長に隈倉委員を選任。

4 報告事項

(1) 令和5年度伝建地区保存整備事務について

事務局から、令和5年度の伝建地区保存整備事務について説明。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

- ・ 神社は伝建地区外にも点在しているが、伝建地区内外でメンテナンスの差が顕著に表れている。敷地内の大木が枯れて倒れたことを市に相談したが、サポートできないと言われた。伝建地区内の神社が支援の対象となっていることを知り、果たして伝建地区内だけ手厚くするべきなのか考えた。
- ➡ 伝建地区外にも多くの神社がある中で、手が入れられていない神社があることも認識している。伝建制度による支援はできないが、都市景観課で所管している歴史的風致形成建造物や景観重要建造物への指定制度を適用できないか検討する。

(2) 令和5年度国庫補助事業について

事務局から、修理事業4件について報告。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

なし

(3) 令和6年度国庫補助事業について

事務局から、修理事業5件について報告。

【委員からの主な意見、質問及び事務局からの回答】

- ・ 伝統的建造物の瓦の葺き替えに関して、なるべく既存の瓦を使い続けた方がよいのか、新しい瓦を使ってもよいのか、市の方針を聞かせてほしい。
- ➡ なるべく使えるものを再利用して葺き替えてもらっている。店蔵では、通りに面する景観を重視して、既存の瓦で使えるものをなるべく表に使い、裏を新しい瓦にし、次の葺き替えの際にまた裏のものを表に使うというやり方がある。また、全体的に新しい瓦で葺き替えるような場合もある。瓦の劣化状況が関係してくる。
- ・ 屋根や左官等の修理は川越あるいは川越周辺の職人にやってもらっているのか。
- ➡ 最近は市外の業者も増えているが、市内の瓦職人や左官職人に修理してもらう事例は今でも多々ある。

5 その他

【事務局から報告】

- ・ 令和7年度以降における補助金を活用した修理の希望について
- ・ 川越市蔵造り資料館耐震化工事の進捗について
- ・ 令和6年度にオープンした川越市文化創造インキュベーション施設・愛称コエトコ及びりそなコエドテラスについて
- ・ 12月21日(土)にウェスタ川越にて開催する都市景観シンポジウムについて

【委員からの主な意見】

- ・ 町づくり規範で敷地割について、店・住居棟・中庭などを設けることとしているが、最近敷地いっぱい店舗をしているような店が増えてきている。
- ・ 一番街通りの一本隣の通りに店舗が増えてきている。
- ・ この頃、安直な考えで店先に簡単なつくりのお店を出して販売してしまうような事例が出てきている。そのようなお店が増えていってしまうと町並みが崩れてしまうため、指導してもらいたい。
- ・ この町のしきたりがわかっていない方が最近増えてきている。しきたりがあることでこの町に多くの観光客に来てもらえているということを理解してもらう必要がある。建物を建てる際にデザインを指導するだけでなく、このあたりのことを伝えていくのが地元の役目であり、中長期的になんとかしていかなければと思っている。
- ・ 入ってくる方と今いる方のしきたりの視点が全然違うため、お互いが理解し合えないということがあるのかなと思う。話を聞くのと聞かないのとでは全然違ってくるため、意見交換会のような機会が必要ではないかと思う。

6 閉会